

2024 年 度 事 業 報 告 書

法人の名称 特定非営利活動法人 DV対策センター

1 事業活動方針

横浜市および神奈川県と連携し、DV被害者の救済支援と当事者同士の居場所に関する事業、ならびに母子家庭の母親及び子ども（DV被害者を含む）の自立・成長を支援する事業を行う。

2 事業内容

（1）特定非営利活動に係る事業

① DV被害者救済支援と当事者同士の居場所に関する事業

12月までは、DV被害を受けた母子の相談及びシェルター利用者が多く、後半では、虐待からの避難希望の若者の相談及びシェルター利用者が増加しました。障害者や外国人、犯罪加害者など多様な困難を抱えた方の受入を行い、11月からは、自立準備ホームとして認可され、2名の女性を保護観察所の依頼の元で受入を行いました。
同行支援では、役所や病院・弁護士事務所・裁判所・学校などに同行しました。

・支出額 23,667,524 円

ア、DV相談事業

DV・虐待・貧困についての相談を承りました。離婚調停に向けた準備する書類の説明や避難までの段取りなど、心理士によるカウンセリングなども行いました。

- ・内 容 DV被害者の電話・対面・ZOOM・メール等相談業務
- ・日 時 火曜から土曜 9時～17時
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 DV・虐待被害者 延べ1,670人

イ、一時避難施設運営事業

複雑な事情を抱えた方が増え、多くの方がシェルターを利用しました。

- ・内 容 DV被害者の一時避難場所の運営
- ・日 時 通年
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 8人
- ・受益対象者 DV被害者 延べ2,159人

ウ、同行支援事業

行政、裁判所、弁護士事務所、学校、病院など様々な場所へ同行支援をしました。

- ・内 容 DV被害者を対象とした公的機関等への同行支援事業
- ・日 時 火曜～土曜 9～17時（月に4～12日程度不定期開催）
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 DV被害者 延べ 106人

②DV被害者を含む母子家庭の母親および子どもの自立・成長を支援する事業

厚生労働省、子ども家庭庁、フードバンクかながわや東都生協、地元の農家さん、自家農園さんなどから食品配布への支援を受けました。DV避難者世帯および母子家庭に、年

間を通じて多くの食品をお届けしました。

母子家庭の母親向けの支援として、NPO 法人レジリエンスさんを講師にお招きし、トラウマケアセミナーを開催しました。

DV 避難世帯や母子家庭の子ども向けの居場所支援・学習支援では、メタバース英語教室を定期的に開催し、遠隔の子ども達が学習できるよう手厚く支援しました。

・支出額 10,907,041 円

ア、母子家庭向け食品配布事業

- ・内 容 フードバンクと提携して集まった食品・化粧品・文房具などを母子家庭及びDV・虐待被害者世帯へ配布
- ・日 時 毎月第三土または日曜日、その他不定期に食品、お弁当を配布
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 15 人
- ・受益対象者 母子家庭の親子 延べ 2,770 人

イ、子ども達への食事提供事業

- ・内 容 居場所に集まった子ども達への食事提供
母子家庭およびDV・虐待被害者世帯へのお弁当配布
- ・日 時 月 2 回以上および長期休み中
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 10 人
- ・受益対象者 母子家庭の親子 延べ 415 人

ウ、母子家庭及びDV 被害者世帯の母親向け居場所・就業支援・啓発事業

NPO 法人レジリエンスより講師を招き、トラウマケア講座を 12 回開催しました。

食品配布会と同時に、再発防止のセミナーを月 1 回開催しました。

- ・内 容 母子家庭及びDV 被害者世帯の母親向けの居場所として、お茶会やセミナー等の開催、子育て・就業等に関するセミナーの開催
- ・日 時 平日週 1～2 回、土曜日月 1 回 1 時間～3 時間
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 5 人
- ・受益対象者 母子家庭の母親 延べ 513 人

エ、母子家庭及びDV 被害者世帯の子ども向け居場所支援・学習支援事業・啓発事業

エンパワメント講座 24 回、メタバース英語教室 20 回、学習支援 155 回開催しました。

子ども達の体験として屋久島旅行他クリスマス、夏祭りなどを開催しました。

- ・内 容 母子家庭及びDV 被害者世帯の子ども達に、週に 2 日居場所の提供を行い英語教室や宿題指導などを行う。定期テスト前は毎日支援を行う。
(英語教室、エンパワメント講座開催など)
- ・日 時 週に 2～7 日 (水・土を中心に行う。)
- ・場 所 横浜市青葉区周辺
- ・従事者人員 5 人
- ・受益対象者 母子家庭の子ども達 (一般の子どもも含む) 延べ 1279 人
(うちエンパワメント講座 24 回 415 人)